

高校 家庭(生活実践)授業シラバス(総合文系Ⅲ・特進Bコース)

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
家庭	生活実践	3年	洗濯必修	40	※教科書は使用しない	ニューライブラリー 家庭科 2022 (実教出版)

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	人間の健全な発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解するとともに、生活に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得し、男女が協力して家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を培う。
--------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	1. 社会の中でのルールやマナー 2. ファスナー付きポーチの作製 (制作実習) ※調理実習 (1 回実施)	1. 社会の中でのルールやマナー 2. 家庭経済 ・金融・資産形成等について ※調理実習 (3～4 回実施)	
備考	※考査なし、レポート等による評価	※考査なし、レポート等による評価	

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	レポート (配点の約 50%) パフォーマンス評価 (実習課題など)	評価基準	知識・技能	学期 A B C 学年 A B C 3 段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り <u>知識等：思考等：主体的態度</u> <u>= 4：4：2</u>
	思考・判断・表現	レポート (配点の約 50%) パフォーマンス評価 (実習課題，提出物，発表など)		思考・判断・表現	学期 A B C 学年 A B C 3 段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価 (実習課題，提出物，発表など) 及び出席		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C 3 段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。